

▽▲組合本部活動だより▲▽

《国際部》 MUA創立150周年記念式典

2022年10月、MUA（豪州海事組合）から招待を受け、松浦満晴組合長と池谷義之国際局長が来賓として豪州・シドニーにおいて開催されたMUA創立150周年記念式典に参加した

MUA150周年記念式典フリンジイベント

10月11日に開催された「国際団結の日」セミナーには、MUA150周年式典に参加予定の各国友誼団体およびMUA職員150人が参集し、パネルディスカッション形式で国際船員社会を取り巻くさまざまな問題について論議を行った。本組合は、各国のカボタージュ規制に関して、アジア太平洋地域におけるFOC・POCキャンペーンについての2つに参加し、松浦組合長が日本における状況を披露した。種々のテーマ（国際港湾の問題、環境問題、オフショア問題）について各国友誼団体によるパネルディスカッションが行われイベントは成功裏に閉会した。

MUA150周年記念式典

10月13日、豪州首相、アボリジニ(大都市地方の先住民)土地評議会会長、豪州連合会長などの豪州国内来賓に加え、本組合を始めとする国際友誼団体、MUA職員ならびにMUAのOBなど約600人が参加した。

式典で松浦組合長は、MUA創立150周年への祝辞を送るとともに、今後もJSUはMUAと連携し国際連帯活動を展開していきたいとあいさつし、パディ委員長からは、式典参加ならびに本組合の国際連帯活動に対し謝意が述べられた。

続いて、ITF書記長からのビデオメッセージ、各国友誼団体からの祝辞などが披露され、式典は盛会裏に閉会した。

本組合は、今後もMUAと連携し、船員の労働条件の向上、福利厚生・教育訓練の拡充などに取り組んでいく。

「海員だより」

MUAの活動

アジア太平洋地域におけるITF加盟組合として、船員の地位向上・権利保護の観点からさまざまな国際連帯活動を展開している。

パディ・クラムリン MUA 委員長

ITFの会長も務め、ITFの活動全般をリードしていく役割を担っている。

IBF交渉団の上級交渉委員として活躍。IBF交渉（国際労使交渉）の場では使用者側（主に欧州）の発言に対して、声を大にして^{たしな}めることがある（船員の権利保護）。